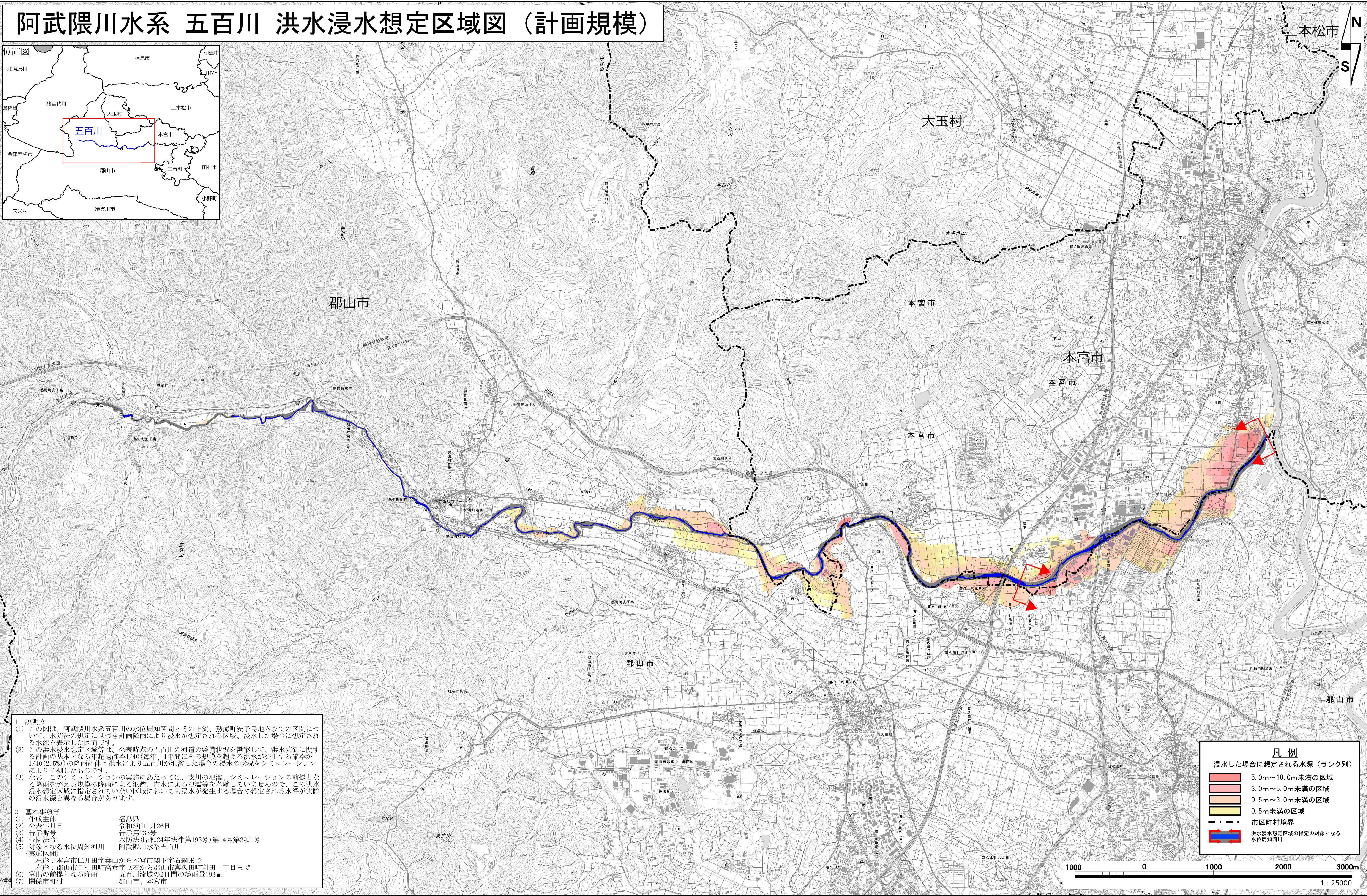


阿武隈川水系 五百川 洪水浸水想定区域図（計画規模）



- 1 説明文
- (1) この図は、阿武隈川水系五百川の水位周知区間とその上流、熱海町安子島以内までの区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域等は、公表時点の五百川の河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/40(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/40(2.5%))の降雨に伴う洪水により五百川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 福島県
- (2) 公表年月日 令和3年11月26日
- (3) 告示番号 告示第233号
- (4) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14号第2項1号
- (5) 対象となる水位周知河川 阿武隈川水系五百川
(実施区間) 左岸：本宮市仁井田字葉山から本宮市関下字石綱まで
右岸：郡山市日和町高倉字立石から郡山市喜久田町割田一丁目まで
- (6) 算出の前提となる降雨 五百川流域の2日間の総雨量193mm
- (7) 関係市町村 郡山市、本宮市

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 178）